

2021年度 実務経験のある教員による授業科目一覧（作業療法学科）

科目名	単位	講師名	実務経験内容
運動学	2	熊谷 隆史	身体障害のリハビリテーション専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、解剖学と力学の知識を基にして人体の運動学について講義や実技を通じて教授する科目である。
運動学実習	1	熊谷 隆史	身体障害のリハビリテーション専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、解剖学と力学の知識を基にして人体の運動学について講義や実技を通じて教授する科目である。
精神医学2	2	石田 真由	精神科の専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法の職域や対象疾患、対象者に対する具体的関わりについて講義を行う科目である。
リハビリテーション概論	2	高森 真須美	理学療法士として病院に勤務経験のある教員が、リハビリテーションの概念や障害、患者心理や社会制度、地域包括ケアなどについての授業を行う科目である。
理学療法士・作業療法士論	1	石田 真由	精神科の専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法の職域や対象疾患、対象者に対する具体的関わりについて講義や演習を行う科目である。
		山炭 春香	総合病院にて理学療法士の臨床経験のある教員が、理学療法士の仕事、対象疾患、専門職として必要な基本姿勢などについて授業を行う
作業療法概論	2	高木 雄作	作業療法士として回復期病院や介護保険施設で実務勤務のある教員が、作業療法の定義や歴史、医療ならびに社会全体における位置づけ、基本的な作業療法について授業を行う科目である。
作業療法概論実習1	1	高木 雄作	作業療法士として回復期病院や介護保険施設で実務勤務のある教員が、作業療法評価の一つである基礎作業学を行い、アセスメントを行う科目である。
		高森 真須美	理学療法士として病院勤務のある教員が介助法について実技指導を行う科目である。
基礎作業学	1	石田 真由	精神科専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法の歴史、作業の治療的活用、作業療法の治療理論等に関する基礎について講義や演習を通じて教授する科目である。
作業分析学	1	熊谷 隆史	リハビリテーション専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、作業の治療的活用のための実際として作業分析や活動分析、生活行為向上マネジメントについて講義や演習を通じて教授する科目である。
作業療法評価学	1	内山 美枝子	身体・精神機能領域の総合病院で作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法実施過程の評価の意義や方法について講義と実技を実施する科目である。
作業療法評価学実習1	2	内山 美枝子	身体・精神機能領域の総合病院で作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法評価の内容と検査・測定の具体的な方法を講義と特に実技中心に教授する科目である。
作業療法評価学実習2	2	内山 美枝子	身体・精神機能領域の総合病院で作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法評価の内容と検査・測定の具体的な方法を講義と特に実技中心に教授する科目である。
作業療法評価学演習	1	内山 美枝子	身体・精神機能領域の総合病院で作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法士の仕事内容を再復習し、検査・測定を基本的な型として実施することができる事を目指し実技中心に教授する科目である。

2021年度 実務経験のある教員による授業科目一覧（作業療法学科）

科目名	単位	講師名	実務経験内容
基礎作業学実習1	1	石田 真由	精神科専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、作業技法や作業分析の方法について講義や実技・演習を通して教授する科目である。
基礎作業学実習2	2	石田 真由	精神科専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、作業技法や作業分析の方法について講義や実技・演習を通して教授する科目である。
集団活動作業治療学実習	1	堀 恭介	精神科の専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、集団の機能や構造、治療効果について講義や演習を行う科目である。
身体障害作業治療学	2	寺崎 司	身体・精神機能領域の総合病院で作業療法士として実務経験のある教員が、これまでに履修した基礎科目と専門基礎科目を統合し、症候別の作業療法の治療概念を学ぶ科目である。
精神障害作業治療学	2	堀 恭介	精神科病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、精神障害の作業治療学について講義や演習を行う科目である。
老年期作業治療学	2	島ノ江 寿	専門病院における作業療法士として実務経験のある教員が、高齢期における身体的・精神的・社会的特徴を捉え、関連する社会保障制度の知識と作業療法の実践について具体的に指導する。
高次脳機能障害作業治療学	2	堀 恭介	精神科の専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、高次脳機能障害について、病態や評価方法、治療、生活指導等の講義や演習を行う科目である。
認知障害作業治療学	2	高木 雄作	作業療法士として回復期病院や介護保険施設で実務勤務のある教員が、認知症の原因疾患ごとの特徴を整理し、作業療法士としての評価・アプローチ方法についての授業を行う科目である。
身体障害作業治療学実習	3	熊谷 隆史	身体障害のリハビリテーション専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、身体障害の病態から必要な評価、病期に応じた作業治療学について講義や実習を通して教授する科目である。
精神障害作業治療学実習	1	堀 恭介	精神科病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、精神障害の作業治療学について講義や実習を行う科目である。
義肢装具学	1	國分 裕一	総合病院および整形外科の病院に勤務し、整形外科・脳疾患・切断の理学療法を経験した教員が義肢装具について授業を行う科目である。
日常生活活動学	1	島ノ江 寿	専門病院における作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法における重要な位置づけである日常生活活動における評価および各疾患における障害特徴について教授する科目である。
作業療法管理運営学	2	高木 雄作	作業療法士として回復期病院や介護保険施設で実務勤務のある教員が、作業療法士の実務において必要な法制度や診療報酬及び、各種関連分野の制度や活動について授業を行う科目である。
地域作業療法学実習	1	島ノ江 寿	専門病院における作業療法士としての実務、また地域ケア会議等での助言経験のある教員が、高齢者・障害者を取り巻く地域・在宅での暮らしを支える作業療法について総合的に教授する。
日常生活活動学実習	1	島ノ江 寿	専門病院における作業療法士として実務経験のある教員が、各疾患における障害特徴および生活における障害像を理解し、日常生活活動の捉え方や専門職種としての治療的・代替的・環境的なアプローチを学内実習を通して教授する。

2021年度 実務経験のある教員による授業科目一覧（作業療法学科）

科目名	単位	講師名	実務経験内容
臨床実習Ⅰ	1	各病院・施設 作業療法士	病院・施設にて5年以上の臨床経験を有する作業療法士が、専門職種として必要な知識・技術・態度について教授・指導する。
地域リハビリテーション実習	1	各施設 作業療法士	5年以上の臨床経験を有する作業療法士が、地域包括ケアシステムの強化に資する高度医療人材を育成する事を目標に、地域に暮らす高齢者及び障害者を対象に、地域における作業療法士や多職種の役割、生活を支援するために必要な「知識」「技術」「多職種との連携」について教授・指導する。
臨床実習Ⅱ	6	各病院・施設 作業療法士	病院・施設にて5年以上の臨床経験を有する作業療法士が、専門職種として必要な知識・技術・態度について教授・指導する。
臨床実習Ⅲ	14	各病院・施設 作業療法士	病院・施設にて5年以上の臨床経験を有する作業療法士が、専門職種として必要な知識・技術・態度について教授・指導する。
課題研究	2	島ノ江 寿	専門病院における作業療法士として実務経験のある教員が、医療・保健・福祉・リハビリテーションに関連する内容を教授し、演習を通して学生間で内容を共有し、多角的な視点を養う科目である。
		北島 保子	専門病院における理学療法士として実務経験のある教員が、医療・保健・福祉・リハビリテーションに関連する内容を教授し、演習を通して学生間で内容を共有し、多角的な視点を養う科目である。
理学療法概論	2	竹井 和人	理学療法士として急性期・回復期病院に勤務した経験を持つ教員が、理学療法の概要について講義を行う科目である。
作業療法総合研究	2	石田 真由	精神科専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法研究の具体的な手順、考え方、注意点など研究活動の基礎知識を教授する。
統合学習1	1	島ノ江 寿	身体・精神障害領域の病院で作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法の評価および治療理論・技術について、1年で学ぶべき内容を専門基礎分野と専門分野との関連性について学習する科目である。
統合学習2	1	熊谷 隆史	身体・精神障害領域で作業療法士として実務経験のある教員が、治療・支援の礎となる専門分野（3年次の学習内容）との関連性について強化し、疾患および障害の特性を踏まえた作業療法を学び、様々な疾患の臨床像を具体化していく科目である。
統合学習3	1	石田 真由	精神科専門病院にて作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法士に必要な知識と技術を具体的な経験に基づいて講義を行う。
統合学習4	1	内山 美枝子	身体・精神障害領域の病院で作業療法士として実務経験のある教員が、作業療法の評価および治療理論・技術について学び、国家試験に合格することができる内容を学習する科目である。

合計	75 単位
----	-------